

報道各位

TOKYO FM 10月スタート新番組

約3200年前に想いを馳せる『感じて、漢字の世界』

毎週土曜日午前6時50分～7時

TOKYO FMでは、10月より、漢字の成り立ちをショートストーリーで紹介する10分番組、『感じて、漢字の世界』をスタートいたしました。本来漢字はおよそ3200年前の人々が、自然や動物にインスピレーションを受けて作ったもの。想像力を掻き立てる「言葉」と「音」で漢字を知り、その成り立ちを知ることで、その時代の人たちと想いを共有し、いにしえの人々の知恵や文化を、現代生活を生きるうえでのヒントにしておうという意図で番組は立ち上がりました。番組では、毎回漢字一文字を取り上げて、それにまつわるストーリーを紹介し、いにしえの人々たちの暮らしに共に想いを馳せながら、漢字を通じて現代人の「生きるヒント」を探ります。



文化庁が9月20日に発表した平成23年度「国語に関する世論調査」によると、「漢字を正確に書く力が衰えた」と感じる人は66.5%。多くの現代人が漢字への苦手意識を持っている一方で、書店には漢字にまつわる書籍が並び、漢字の成り立ちを知り、日常生活の中に感じを生かしたいと考える人が多くいることが分かりました。番組では単に漢字の知識を紹介するだけでなく、漢字を深く理解するのに役立つ情報をお届けします。

また、本番組のナレーターは、「正しい日本語で漢字を紹介できる方」という視点から元 NHK アナウンサーで朗読の第一人者と言われる山根基世が担当。漢字のストーリーを、美しい日本語ナレーションと共に楽しみください。

<番組概要>

- 番組名 : 感じて、漢字の世界
- 放送局 / 日時 : TOKYO FMを含むJFN38局 / 毎週土曜日午前6:50～7:00 (各局時間違い)
- パーソナリティ : 山根基世
- 内容 : 漢字には、一文字ずつ、ストーリーがあります。今から約3200年前に生まれた漢字。最初は象形文字。それから様々な意味をもつ字を組み合わせて、新しい漢字が産み出されてきました。そこには、古代人たちの社会に対する考え方や、ヒトや自然に対する思いが込められています。この番組は、毎回漢字一文字を取り上げて、それにまつわるストーリーを紹介し、いにしえの人々たちの暮らしに想いを寄せ、漢字を通じて現代人の「生きるヒント」を探る番組です。
- 番組HP : <http://www.tfm.co.jp/kanji/>

<山根基世プロフィール>



1948年、山口県生まれ。
1971年、早稲田大学文学部卒。同年、NHK入局。
主婦や働く女性を対象とした番組、美術番組、旅番組、ニュース、「ラジオ深夜便」、NHKスペシャル「人体」「映像の世紀」等、大型シリーズのナレーション多数を担当。
2005年、女性として初のアナウンス室長。
2007年、NHK退職。LLP「ことばの杜」代表。
2000年、放送文化基金賞、2009年、徳川夢声市民賞受賞。
東京大学客員准教授、女子美術大学講師等歴任。
「ことばで『私』を育てる」他、著書多数。